

No	団体名	事業概要	事業の様子(写真など添付してください)	課題に対する成果 (反省点もあればご記入ください)	協働による効果	市助成金(円)	講評
	事業名					事業費(円)	
1	鳥取砂のルネッサンス 実行委員会	<p>【目的】 全国でも砂像をモチーフにまちづくりを行っているところは数か所あり、日本一の砂場のまちとして、鳥取を砂像の聖地という位置づけまでブランディングしていく必要がある。ブランディングを確立することで、観光資源としての鳥取砂丘がより強い波及効果を与え、まちに活気が生まれてくる。 目指す先は、札幌雪まつりに並ぶ、鳥取砂像まつり。砂像を中心に鳥取市民が丸となり、観光客を誘致していく体制を整えていきたい。 また、懸案事項となっている砂像彫刻家の育成に向けて若い世代に砂像にふれあっていたり機会を作り、鳥取市での砂像文化の醸成に取り組む。</p>	 	<p>鳥取市の国内砂像選手権等事業にあわせて、ちびっこ砂像選手権を開催し、市内の子どもたちへ砂像を身近に感じてもらうとともに、砂と幼児教育を専門にしておられる同志社女子大学現代社会学部現代こども学科教授の笠間先生とその学生ボランティアと共同で事業を実施することにより、砂を通して交流と広がり可能性を広げた取り組みとなった。</p> <p>事業の具体的な反省点は以下のとおり。 ・子どもが砂をねんどのように扱っていたので、砂像という彫刻としてレベルアップしていけたらと思う。 ・参加者からの意見として、砂絵の色を白と黒以外にも用意できたという声もあった。 ・そうすれば砂はもっといろんなことができるというアピールもできたのではないかと。 ・ちびっこ砂像選手権が最初何かわからなかったのか、あとで参加したかったという声もあった。 ・賞状は子どもの自信につながった。 ・写真は撮って残っていたが、雨の日の対策ができていなかったため砂像自体を残すことができなかった。</p>	<p>【提案団体より】 日本一の砂場のまちとして、鳥取を砂像の聖地とするブランディングに向けて、官民一体となった取組の一步を踏み出すことができた。中心市街地で事業実施することにより、より多くの市民の方に砂像の取り組みを体感してもらい、市の砂像文化の醸成に貢献できたと考えます。 また、懸案事項となっている砂像彫刻家の育成に向けて、国内選手権を市が開催するにあわせ開催したちびっこ砂像選手権においては、小学生の子供を中心に改めて砂の魅力が伝えられたのではと考える。</p>	400,000	
	鳥取砂のルネッサンス 2017ちびっこ砂像選手権	<p>【内容】 鳥取駅前風紋広場内に設置した砂場エリアにて小学生以下によるミニ砂像コンテストを実施。 2日目が悪天候により、当初予定を変更し、11月5日(日)に日程をずらし、事業実施。 参加者の中から最優秀賞1名、優秀賞2名、ユーモア賞3名、リアルで賞2名を選び賞品を贈呈した。 また、同志社女子大学 現代社会学部 現代こども学科の笠間教授のゼミ生徒が砂像制作講師及び運営補助として参加。</p> <p>【参加者数】 小学3年生から6年生 定員各6名 参加人数20名</p>	  	<p>【市(担当課:鳥取砂丘シオパーク推進課)より】 砂の美術館との事業の相乗効果を図りながら、砂像のまち鳥取市を推進する核となる事業として継続して事業実施していきたい。</p>	426,978		
2	鳥取の女性を応援する 実行委員会	<p>【目的】 地域で活躍する専門性を身に着けた女性が、輝きイキイキとしている姿を発信し、経験や情報を提供・共有し、併せて技術を提供することで ①鳥取の女性が社会で活躍するためのきっかけづくりをする。 ②ロールモデルになる人材の育成や発掘。 ③人脈づくりを通して、悩める女性の孤立化の防止と地域活性化をはかる。</p>	 	<p>・目標来場者100名を上回る約160名が来場された。来場者に書いていただいたアンケートには、「前向きになれた」「人が多く、皆のこのイベントの趣旨に関心の高さを感じた」「ホッとする心地よさを感じた」「人が輝いてみえた。気づきがあった。」「なんとなく生きていた自分の人生を楽しむヒントになった」「継続して開催してほしい」など好意的な意見や感想が多く、満足度も高かった。また、多くの人がこのような機会を求めていることも改めて知ることができた。</p> <p>・講演会とおし、参加者から、自分のやりたいことを見つける、なりたい自分になるために後押しをもらえた等、行動・実行する活力が会場から感じられた。</p>	<p>【提案団体より】 ・担当課からのアドバイスにより、市報やNHKでの告知、HP、市関連施設等へのチラシ配布など、広範囲での広報ができた。 ・財政的支援を得られたことにより、県外より希望していた講師を招くことができた。また、来場者は無料参加が可能になり、予想を上回る多くの方にご来場いただくことができた。 ・行政課題と実行委員が実現したいと思っていた活動が一致していたことで、自分たちの活動や努力してきたことが、多くの市民に必要とされ、意義あることだと感じ、自信に繋がったと思う。</p>	400,000	
	女性活躍応援事業	<p>【内容】 《事業名》 女性がもっと輝くとっとりへ！キラリ★さきがけ塾 《実施日》平成29年12月9日(土)10～16時 《会場》カフェソースバンケット(鳥取市栄町401) 《内容》 ・講演会 「貴女は貴女で素晴らしい！貴女の花を咲かせよう！」 講師：一般社団法人ラブミー協会 小山吉美 ・ロールモデルとなる地域の女性達と座談会 ・地域で起業・フリーランスで活動するメンバー出店の各ブースで、体験・飲食・ワークショップを通じて対話・交流 ・ストレスオフの機会の提案と体験</p> <p>【参加者数】 160名 (講演会:120名)</p>	 	<p>・座談会や出店ブースでの交流をとおして、ネットワーク・人脈づくりができた。出店者のアドバイスをもち、資格取得に向けて行動を起こした女性の声も何人か聞かれている。</p> <p>・来場者の中には、男性や3世代で参加されるなど女性に限らず、幅広い世代や性別の方に興味を持っていただけたことは、女性の活躍には欠かせない事であり、また、要介護者とその家族で参加されるなどの姿も見えたことも望ましい姿であった。</p> <p>・実行委員は、イベントの企画や行政と協働で実施する事業に携わった経験がないメンバーがほとんどであり、プレゼンや予算資料の作成、外渉、調整等々の過程や、当日もイベントが盛況に終わったことは様々な自信につながり、今後、働く女性のロールモデルとしてばかりではなく、経験を活かして地域の活力になることが予想される。</p>	<p>【市(担当課:男女共同参画課)より】 ・実行委員会と協働で実施したことで、行政主体で実施するよりも実行委員やイベントに携わる様々な人の能力やアイデアが発揮される自由度が増し、より市民の期待度に近いイベントが実施された。 ・実行委員や携わったメンバーが「鳥取市女性人材バンク」に登録をされ、今後は、市の審議会委員等でも活躍が期待される。 ・「女性の個人事業主と市長とのストリートミーティング」の実施など、地方創生の担い手として実質的に女性活躍に取り組むきっかけづくりとなり、来年度は、新規事業として予算化され、継続事業となった。</p>	400,000	